

令和2年度第2回むかわ町子ども化石くらぶ（ハドロキッズチーム）開催報告

開催日：令和2年9月20日（日）、21日（月・祝）

実施場所：町内化石産地、博物館学習用地、アースギャラリーなど

2020年度第2回の化石採集は5・6年生の部を9月20日（日）に、3・4年生の部を9月21日（月・祝）に開催しました。

【5・6年生の部（9月20日）】

13名の会員児童が参加しました。博物館向かいのアースギャラリーと野外で活動を行いました。5・6年生は沢歩きの準備をして集合しました。当日は晴天で、また前々日の雨による沢の濁りも解消されていました。そのため、いくつかの化石採集候補地に行くことが可能でしたので、会員児童に午後の行先を選択してもらいました。

行先案	午前の行先	午後の行先
案1	アンモナイト産地A (3/13名程度)	アンモナイト産地B (3/13名程度)
案2		モササウルス産地 (0.00001%)
案3		新生代の二枚貝産地 (ほぼ全員が化石を見つけられる)

(カッコ内は、該当の化石が採れる期待値。人数は会員13名の内、何人程度が採れるかを示す)

いずれの案も、午前はアンモナイト産地Aで化石を探します。午後からの案1は、アンモナイトを狙いに別の場所へ行く案。案2は、10年ほど前にモササウルスの化石が採集された沢に行き、その残りの部分（頭骨やヒレなども化石になってどこかに残っているのではないかと考えられます）を探す案。案3は、ほぼ全員が二枚貝を採集できる場所に行く案。これらの3つの案から会員の多数決により、案2のコースに行くことが決まりました。

午前は比較的平坦で広い沢・河原で化石採集を行いました。約半数の会員が化石を採集でき、2名がアンモナイトを採集できました。慣れない沢歩きだったので、転んでしまい腰まで濡れる会員もいました。



左：学芸員から岩石の割り方・化石の探し方を習います。右：沢を歩いて化石を探しています。



沢を歩き、慎重に化石を探します。



河原で化石を探します。



ノジュールという岩石を割って、化石を探します。

穂別キャンプ場での昼食・休憩後に、午後の産地に向かいました。午後は、約 10 年前に採集されたモササウルス化石；HMG-2009（2020 年にクリーニング終了・発表）が発見された産地に行きました。モササウルス化石は発見されませんでした。数名の会員が二枚貝などの化石を採集しました。



2011 年に採集されたモササウルス化石、HMG-2009。
これが採集された沢に行きました。



左：沢の入口。天然林内を周辺に注意しながら進みます。右：大きなノジュールを割る大人。



足元に注意しながら化石採集のようす。



左：二枚貝の化石を発見。右：モササウルス化石が発見された付近。



先頭グループは沢の最上流まで行ってきました。



集合写真。

会員児童が化石採集に行っている間、保護者向けの体験活動として、博物館の櫻井和彦館長によるバックヤード案内、レプリカづくりやむかわ町恐竜ワールドセンターによる化石クリーニング体験（有償）が行われました。

会員児童が化石採集から戻ってきた後、アースギャラリーで化石のクリーニングを行いました。化石が採集できなかった場合などのため、希望者に化石を1つプレゼントしました。16：30に閉会したのち、希望者は17：20まで自由にクリーニング作業を行いました。



左：学芸員によるクリーニング実演。右：化石クリーニングの様子。

9月20日の5・6年生の部では、会員児童の活動で博物館ボランティア3名と化石くらぶ卒業生1名、博物館実習参加の北大生1名に協力していただきました。また、保護者向け活動で恐竜ワールドセンターのボランティア2名に協力をしていただきました。ご協力ありがとうございました。

【3・4年生の部（9月21日午前中）】

11名の会員児童が参加しました。博物館向かいのアースギャラリーに集合して、博物館で管理する化石採集用地（学習用地）に行きました。行先の学習用地はカムイサウルスが採集された地層よりも少し後の時代の地層で、アンモナイトや二枚貝が発見されている場所です。1時間ほどの化石採集で、会員児童の全員が二枚貝などの化石を採集できました。



左：現在地を地図で把握したあと、道具の使い方を習います。右：化石を探します。



左：ノジュールを割る。右：割った断面をみて化石を探す。



左：マジックペンで採集場所を化石に記録します。右：新聞に包んで持ち帰ります。



大きなノジュールは大きなハンマーで、岩石を割ります（割れたかな？）。



大人も全力で、岩石を割って化石を探します。(周りに気をつけて行っています)



集合写真

会員児童が化石採集に行っている間、保護者向けの体験活動として、博物館の櫻井和彦館長による展示案内、レプリカづくりや、むかわ町恐竜ワールドセンターによる化石クリーニング体験（有償）が行われました。



恐竜ワールドセンターによる化石クリーニング体験（保護者向け）

会員児童が化石採集から戻ってきた後、化石クリーニングが行われました。化石が採集できなかった場合のために準備していた化石を希望者にプレゼントしました。12：30にいったん閉会したのち、希望者は13：20まで自由にクリーニング作業を行いました。



左：学芸員によるクリーニング実演。右：化石クリーニングの様子。

9月21日の3・4年生の部では、会員児童の活動で博物館ボランティア2名と化石くらぶ卒業生1名、博物館実習参加の北大生1名に協力していただきました。また、保護者向け活動で恐竜ワールドセンターのボランティア2名に協力をしていただきました。ご協力ありがとうございました。

むかわ町穂別博物館 学芸員 西村智弘
 むかわ町恐竜ワールド戦略室 主事 太田晶
 むかわ町地域おこし協力隊 城純子